

脈々 スピリッツ 高蔵 魂

(創立者 市邨芳樹のことば)

「名誉と利益とを捨てよ」

「捨てよ」とは「無くせ」というのではなく「囚われるな」ということである。

固い決意で始めたことでも、自分だけの叱咤激励では息切れがする。しかし、待ってくれる人や喜んでくれる人がいれば、苦を苦とせず努力が続けられる。

学ぶことも働くことも、「ひとのため」「人に役立つため」である。この境地に至れば、自ずと名利を離れる。

生きてある間にも又死後に於ても人に敬慕される人は、皆犠牲的精神、所謂縁いわゆるの下の方を持ちをした人々であります。(「藪椿」3-2)